

# 記 載 例

明細書へ増加資産のみを記入する場合は、「増加資産」を、  
全資産を記入する場合は、「全資産用」を囲んでください

令和〇〇年度

## 種類別明細書(増加資産 全資産用)

※ 所有者コード ※		所有者名										枚のうち			
		株式会社 〇〇機械工業										枚目			
行 番 号	資 産 の 種 類	資 産 コ ー ド	資 産 の 名 称 等	数 量	取 得 年 月			取 得 価 額  円	耐 用 年 数	減 価 残 存 率	価 格	※ 課税標準の特例 ※		増 加 事 由	摘 要
					年 号	年	月					率	コ ー ド		
01	1		コンクリート舗装	1	4	18	09	1,500,000	15	0.858				1・2 3・4	
02	1		受変電設備	1	4	18	11	2,500,000	15	0.858				1・2 3・4	
03	2		機械プレス	1	4	17	05	1,500,000	8	0.750				1・2 3・4	
04	2		フラットパネルディスプレイ	1	4	19	04	79,800,000	8	0.750				1・2 3・4	
05	6		コピー	1	4	10	12	800,000	5	0.631				1・2 3・4	
06	6		パソコン	1	4	25	10	800,000	4	0.562				1・2 3・4	
07	6		コピー	1	4	26	12	1,000,000	5	0.631				1・2 3・4	
08	6		パソコン	1	5	04	07	280,000	4	0.562				1・2 3・4	
09	6		パソコン	1	5	05	08	280,000	4	0.781				1・2 3・4	
10			記入不要											1・2 3・4	
11														1・2 3・4	
17														1・2 3・4	
18														1・2 3・4	
19														1・2 3・4	
20														1・2 3・4	
小 計								88,460,000							

第二十六号様式別表一

**【資産の種類】**  
以下の数字で記入してください  
1=建築物(建物附属設備含む)  
2=機械及び装置  
3=船舶  
4=航空機  
5=車両及び運搬具  
6=工具、機器及び備品

**【資産の名称等】**  
資産の名称を記入してください

**【取得年月日】**  
3=昭和  
4=平成  
5=令和  
(例)令和元年8月の場合は「50108」となります

**【取得価格】**  
当該資産の取得価格を記入してください

**【耐用年数】**  
法人税及び所得税における法定耐用年数を記入してください

**【増加事由】**  
該当する増加事由を○で囲んでください  
1=新品取得  
2=中古品取得  
3=移動による受入  
4=その他  
  
3の場合、摘要欄に移動前の所在地を記入してください  
4の場合、摘要欄に理由を記入してください

**【摘要】**  
課税標準額の特例がなされる資産・短縮耐用年数を摘要している資産・増加償却を行なっている資産についてその旨表示してください  
資産の価格の決定について必要な事項がある場合や、資産が増加した事由について特記すべき事項がある場合は、その旨表示してください

注意 「増加事由」の欄は、1新品取得、2中古品取得、3移動による受入れ、4その他いずれかに○を付けてください。